

12月 - 師走(しわす) -

12/23 ^木 3 ^日	第17回月のアート展受賞者展 『諸行無常・縁起・心鏡』白馬有利子作品展 ●9:00-17:00(最終日は15:00まで) ●場所:水景園ギャラリー月の庭 ●料金:庭園入園料
3 ^日	けいはんな子ども天文クラブ観望会 冬の星座と星団・星雲 ●18:30-20:30 ●場所:芝生広場西入口付近 ●料金:無料 ●雨天・曇天:中止 ※共催:けいはんな科学共育デザインラボ ※問合せ: https://www.facebook.com/AstroClubKeihanna/
7 ^木 26 ^火	水景園のいけばな教室 ●13:30-16:00 ●場所:水景園観月楼 ●対象:大人 ●料金:2,500円(12/26の正月花は特別料金) ●要予約(注1)/開催週の月曜日まで
9 ^土 17 ^日	写真家グループ展 仲健次・杉岡克典 写真展 ●9:00-17:00 ●場所:水景園ギャラリー月の庭 ●料金:庭園入園料
16 ^土	花いっぱい大作戦の会 ～花壇のメンテナンス～ ●10:00-12:00 ●場所:水景園 受付前集合 ●料金:無料 ●雨天:要問合せ ●対象:未就学児は保護者同伴
16 ^土	けいはんなプラザ・プチコンサート in けいはんな記念公園 ●①13:20-②14:30- ●場所:水景園 観月楼地階 ●料金:無料(水景園無料開放) ※問合せ:けいはんな学研都市活性化促進協議会(0774-95-5034)
23 ^土 1/14 ^日	〈公募展〉こども・親子図画作品展 ●9:00-17:00(12/28(木)～1/4(木)は休園) ●場所:水景園ギャラリー月の庭 ●料金:庭園入園料
24 ^日	公園のクリスマス ～森で丸鶏のローストチキンづくり～ ●13:00-16:00 ●場所:水景園 受付前集合 ●雨天:中止 ●料金:4000円/1組(4人以内) 定員:15組 ●要予約(注1)/WEB申込抽選制(受付は12/9(土)まで、当選発表12/10(日))

予約先(注1) 「けいはんな記念公園管理事務所」 tel. 0774-93-1200
HP: <https://keihanna-park.net/>

予約先(注2) 「てんもんぶ」 Mail: info@tenmonbu.com



さが なか も めん でん しょう かん
相楽木綿伝承館

■場所:水景園 観月楼
■開館日:日月木金
■開館時間:10時～17時

明治初期から昭和10年代にかけて、京都府南部の相楽村(現木津川市相楽)を中心に生産されていた相楽木綿の展示や機織の実演などをご覧ください。
*機織体験もできます(要予約) ※12/21(木)～2月末まで休館
【問合せ】080-6186-9233

1月 - 睦月(むつき) -

7 ^日	七草・人日の節句 ～七草まんじゅうのふるまい～ ●13:00-15:00 ●場所:水景園観月楼地階 ●料金:庭園入園料 ※七草まんじゅうのふるまいは先着100名
13 ^土	新春コンサート 出演:西村美香(フルート) ●14:00-15:00 ●場所:水景園 観月楼地階 ●料金:庭園入園料 ●雨天:1/14(日)に延期
14 ^日	天文くらぶ コペルニクス 冬の講座 ●13:00-15:00 ●場所:ビジターセンター研修室 ●雨天:開催 ●料金:500円 ●対象:小学生 ●要予約(注2)/申込抽選制(1/5(金)締切)
20 ^土 21 ^日 2/10 ^土 11 ^日	たき火で焼き芋を焼こう ●13:00-16:00 ●場所:水景園 受付前集合 ●小雨決行、雨天時:1月分は1/27(土)・28(日)、2月分は2/17(土)・18(日)に延期 ●料金:600円(1人焼き芋1本) ●定員:各回70名 ●要予約(注1)/WEB申込先着制
18 ^木	水景園のいけばな教室 ●13:30-16:00 ●場所:水景園観月楼 ●料金:2500円 ●対象:大人 ●要予約(注1)/開催週の月曜日まで
20 ^土 2/12 ^日	第17回 公園の写真展 ●9:00-17:00 ※2/6・7(火・水)は臨時閉園 ●場所:水景園 ギャラリー月の庭 ●料金:庭園入園料
20 ^土	花いっぱい大作戦の会 ～花壇のメンテナンス～ ●10:00-12:00 ●場所:水景園 受付前集合 ●料金:無料 ●雨天:要問合せ ●対象:未就学児は保護者同伴



第17回 **公園**の写真展
作品募集

募集期間予定:2023年12月1日(金)～2024年1月13日(土)
あなたが切りとった、公園の「素敵なワンシーン」を、ぜひお寄せください!

◆展示会期:2024年1月20日(土)～2月12日(日・祝)
◆展示会場:水景園内「ギャラリー月の庭」



森のカフェ Nagatan

水景園観月楼1階 ☕ 提供:精華町ふるさと案内人の会

森のカフェ Nagatan

*水景園観月楼一階 *営業日はHPでご確認ください



文化を大切にしたい水と緑のあふれる公園
けいはんな記念公園
Keihanna Commemorative Park



【入園料】

一 般	200円
小・中学生	100円

【営業時間】

開 園	午前9時
閉 園	午後5時

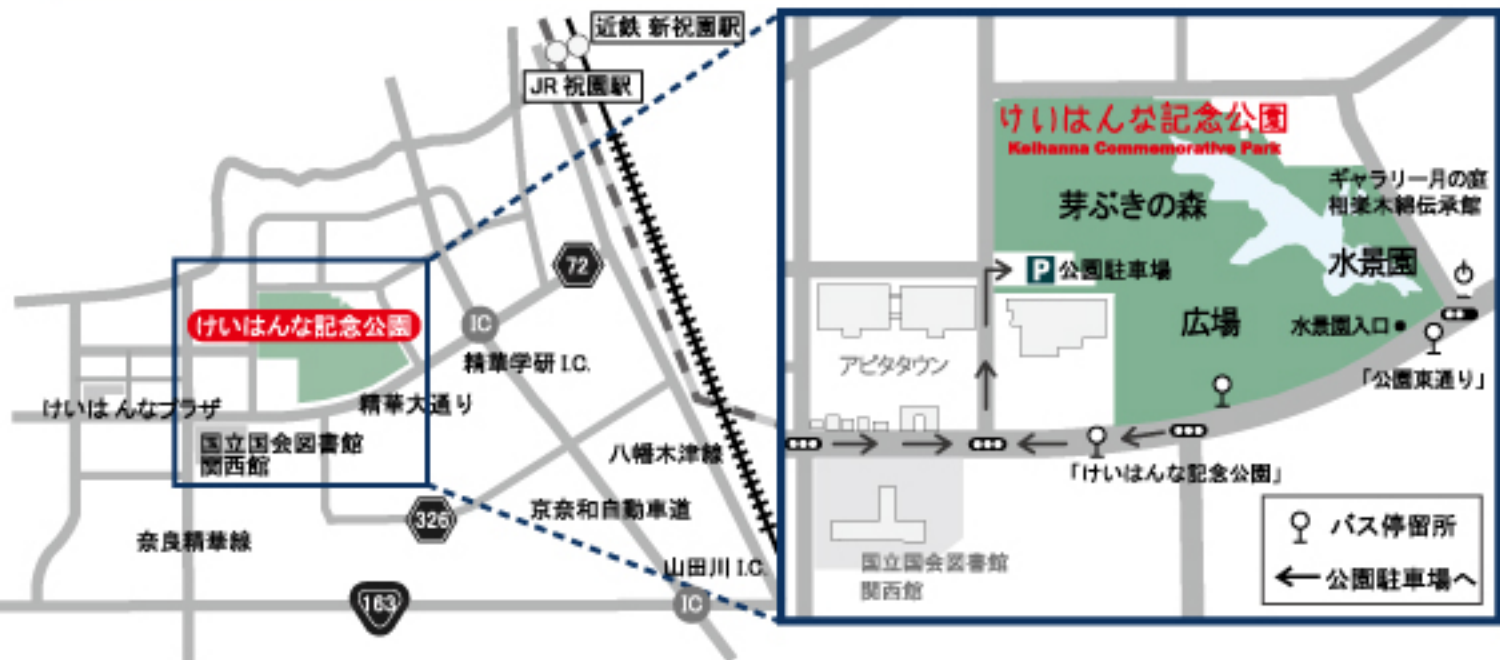
【駐車場】

料 金	大型車 1500円
	普通車 400円

【アクセス】JR祝園駅、近鉄新祝園駅より路線バス約9分

詳しくはHPをご覧ください! ▶<https://keihanna-park.net/>

お問合せ▶ けいはんな記念公園管理事務所
〒619-0238 京都府相楽郡精華町精華台六丁目1番地 Tel 0774-93-1200 Fax 0774-93-2688



12/28(木)～1/4(木)は年末年始休園、2/6・7(火・水)は工事のため臨時閉園とさせていただきます

けいはんな記念公園

Keihanna Commemorative Park



撮影/三田崇博

12・1月のお便り

発行日 2023年11月10日
発行元・編集:けいはんな記念公園指定管理者 植彌加藤造園株式会社
けいはんな記念公園ニュースレター vol.113

木々の葉が秋を終えて落ち始めると冬鳥の季節。この時季には渡り鳥もやってきて、永谷池がにわかに賑やかになります。一番多いマガモは群で滞在し公園で冬を過ごします。早朝の静かな池面に多数のカモが一斉に飛び立つ光景は、新しい朝がやってきたことを告げるようにも感じます。芽ふきの森は比較的池に近い位置に園路がとおっており、観察に適した環境となっています。また水鳥だけでなく、葉が少ない木々に木の実をついばみに来る小鳥も、冬の公園の魅力です。

写真:永谷池・マガモ



人日の節句

～七草まんじゅうのふるまい～

2024年1月7日（日）
13:00～15:00 〔観月楼地階〕

※ふるまいは予定数配布次第終了 / 水景園入園料要

1月7日は五節句の一つ、人日の節句の日。一般的には七草粥をいただく日ですが、公園では七草の入ったお饅頭を配り、季節の折り紙あそびをお楽しみいただきます。




昔から、季節の変わり目・節目にあたる日を「節句」として、五穀豊穡、無病息災、子孫繁栄を祈ってお供えをしたり邪気を祓ったり、という行事が行われてきました。五節句は日本の季節を彩る代表的な行事であり、風習です。けいはんな記念公園では、季節感を大切にしつつ、皆様にお楽しみいただける催しを通じて日本らしい文化をご紹介します。

『人日の節句と春の七草』

「人日の節句」という日を知っていますか？「七草粥を食べる日」の方が馴染みがある人が多いかもしれません。人日の節句の起源は中国にあり、新年にあたる元旦から数えた7日間にかけて「鶏→狗→羊→猪→馬→人」をそれぞれ大切に扱い占いを行っていたことが1/7が人日の節句と呼ばれるようになった由来とされています。



日本人がお正月に七草のような若菜を食べる風習の歴史は古く、奈良時代までさかのぼります。その様子は百人一首に詠まれる

「君がため 冬の野に出でて 若菜つむ わが衣手に 雪は降りつつ」という歌にも見て取れます。その後、平安時代になると中国から伝わった「七草粥」の原型が出来上がり、江戸時代には正式に人日の節句が1/7に制定されたことで、この日に七草粥を食べるとい風習が一般的になっていきました。

今回は、七草粥に使われる7種の植物について公園でみられる場所と併せてご紹介します。

せり（セリ）〈里棚田〉

若葉が競り合うように生えることが名前の由来で「競り勝つ」に通ずる縁起物とされています。田んぼなどの水辺にみられ、独特の香りを持ちます。ハーブとして有名なコリアンダーやクミンをはじめ、香味野菜のセロリやパセリなどもセリの仲間です。



なずな（ナズナ）〈里棚田〉

古くは平安時代から邪気を祓い万病を遠ざける薬草とされ、生薬として様々な民間療法に利用されてきました。農地や道端などにも見られる身近な植物で、パチのような実をつけるため「べんべんぐさ」とも呼ばれ、「撫でて汚れを払う」という意味があります。



ごぎょう（ハハコグサ）〈水景園・東入口〉

春に小さな黄色い花をたくさん咲かせるキクの仲間で、葉には白く細かい毛がはえています。田んぼのあぜや農地などにみられる身近な植物ですが、記念公園ではあまり目にすることがありません。「仏様の体」を表わしているとされます。

はこべら（ハコベ）〈東入口・里棚田〉

多くの場合はコハコベやミドリハコベをはこべらとして扱います。地にはびこるように育つ様子から「蔓延芽叢：はびこりまむら」や「葉乎群：はこめら」が転化して「はこべ」になったとされています。その旺盛な繁殖力から「繁栄がはびこる」という意味をもちます。



ほとけのざ（コオニタビラコ）〈里棚田〉

春の七草では「ほとけのざ」とされますが、正式な名前はコオニタビラコというキクの仲間です。放射状に広がる葉を仏様の台座に見立てたことから、この呼び名がつけました。田んぼのように少し湿った場所にみられ、春から夏にかけて黄色い花を咲かせます。

すずしろ（ダイコン）〈里棚田〉

白く美しい地下部が「穢れない純白」を連想させ、「すずしろ」の名がつけました。すずな同様にかつては葉の部分のみを利用していましたが、現在では地下部も一緒に七草粥に利用することが多いです。



すずな（カブ）〈里棚田〉

地下部が鈴のような形をしていることから「神を呼ぶ鈴」になぞらえて「すずな」の名がつけました。従来は栄養価の高い葉の部分のみを利用していましたが、現在では地下部も一緒に七草粥に利用する場合があります。



春の七草には、二日酔解消、肝機能回復などお正月疲れの五臓六腑に優しい効果だけでなく、解熱や咳止めなど免疫機能の低下しやすい冬にありがたい効能も多く含まれています。経験を通して自然の恵みを知り、暮らしに上手に取り入れていた先人の知恵に感謝しつつ、今年も良い一年となりますように。

おすすめイベント

公園のクリスマス
～森で丸鶏のローストチキンづくり～

自然体験
〔申込抽選制〕

日時 12月24日（日）13:00～16:00
水景園芽ぶきの森

丸鶏をたき火とダッチオーブンで焼いておいしいローストチキンを作りましょう。

※4,000円（1組/4人まで）
※WEB申込抽選制・12/9締切



おすすめイベント

＜公募展＞ こども・親子図画工作展

アート体験

日時 12月23日（土）～1月14日（日）
9:00～17:00 ※12/28～1/4は休園
ギャラリー月の庭

こども・親子で作った図画工作を公募展示します。こどもならではの自由な発想で生まれた作品展示をご覧ください。
※12/17までご応募受付中。
詳細は公園HPをご覧ください。



おすすめイベント

第17回 公園の写真展

アート展示

日時 1月20日（土）～2月12日（月・祝）9:00～17:00
ギャラリー月の庭 ※会期中、2/6・7（火・水）は臨時休園

公園の写真公募展。けいはんな記念公園の四季折々の景色をプロ・アマのカメラマンが撮った写真を展示します。
※1/13までご応募受付中。
詳細は公園HPをご覧ください。



おすすめイベント

たき火で焼き芋を焼こう

自然体験
〔申込制〕

日時 1月20・21日（土・日）、2月10・11日（土・日）
※小雨決行、雨天時1月は1/27・28、2月は2/17・18に延期
13:00～16:00

自分たちで火を熾して、おいしい焼き芋を作りましょう。

・600円（人/焼き芋1本）
・定員各回70人
・予約申込12/23（土）～WEB受付、先着順
※詳細はHPをご確認ください。

